

問1 風力発電は、どのような力を利用して電気を起こす方法ですか。

問2 土の中の生き物の食べ物のつながりをどんどんたどっていくと、さいごはどのようなものにたどりつきますか。

問3 石油などを燃やすことなく、風の力を利用して電気を起こす方法を何といいますか。

問4 鉄を原料として作られた缶^{かん}につけられている、リサイクルのためのマークを何といいますか。

問5 顕^{けん}微^び鏡^{きょう}で観察するときに、接眼レンズはどのように使いますか。

問6 血液によって全身に運ばれた水分や養分は、ヒトや動物の体の中でどのような目的で使われますか。

問7 食べ物を通した生き物の関係において、ほかの動物を食べる動物のことを何といいますか。

問8 顕^{けん}微^び鏡^{きょう}を使い始めるとき、対物レンズの倍率をいちばん低いものにした後、次に行うことは何ですか。

問9 ダムにためられた水は、わたしたちのくらしの中でどのようなことに利用されますか。

問10 ヒトが生きていくために必要なエネルギーのもととなるもので、ほかの植物や動物を食べることで体にとり入れているものは何ですか。

問11 古紙を40%以上使って作られた製品につけられる、リサイクルのためのマークの名前は何か。

問12 ヒトやほかの動物が、たえずおこなっていて、空気中の酸素を体にとり入れ、二酸化炭素を体の外に出すはたらきを何といいますか。

問13 植物が空気中の二酸化炭素をとり入れて酸素を出すのは、葉に何が当たっているときですか。

問14 プラスチック製の容器などにつけられている、リサイクルのためのマークを何といいますか。

問15 私たちが使ったあとの汚^{よご}れた水を集め、薬品などできれいにしてから川や湖、海に流す施設^{しせつ}を何といいますか。

問16 生き物どうしが「食べる・食べられる」という関係で、1本のくさりのようにつながっている関係のことを何といいますか。

問1 地球温暖化が進む原因となる、空気中で増えている気体は何ですか。

問2 プラスチック製の容器などにつけられている、リサイクルのためのマークを何といいますか。

問3 一度使ったものを再利用する「リサイクル」は、地球の何を守るために行う活動ですか。

問4 グリーンマークがつけられる製品には、古紙が何%以上使われている必要がありますか。

問5 植物を食べる動物のことを何といいますか。

問6 けんびきょう顕微鏡の調節ねじを回したとき、プレパラートと対物レンズの間で変化するものは何ですか。

問7 しょくもつれんさ食物連鎖とは、生き物どうしがどのような関係でつながっていることを表したものですか。

問8 植物が光合成を行うときに、でんぷんいっしょと一緒に作りだされる気体は何ですか。

問9 植物に日光が当たったときに、空気中からとり入れた二酸化炭素と水から、でんぷんと酸素をつくるはたらきを何といいますか。

問10 植物が根から取り入れた水は、最終的に体のどの部分に行きわたりますか。

問11 アルミマークは、どのようなものにつけられているリサイクルのためのマークですか。

問12 植物がしおれてしまい、全体の重さも軽くなっているとき、この植物の体の中ではどのような状態が起きていますか。

問13 電気自動車が走るときに、地球温暖化の原因となるどの気体を出さないという特徴とくちょうがありますか。

問14 地球は、豊かな水や空気に包まれていることから、別名で何とよばれることがありますか。

問15 日光が当たっている植物が、まるで酸素だけを外に出しているように見えるのはなぜですか。

問16 けんびきょう顕微鏡などで観察するために、スライドガラスの上に見たいものをのせ、カバーガラスをかけたものを何といいますか。

問1 次のうち、ほかの動物を食べる「肉食動物」にあてはまる生き物はどれですか。

問2 下水処理場では、集めた汚れた水よごをきれいにするためにどのようなものが使われますか。

問3 グリーンマークがつけられる製品には、古紙が何%以上使われている必要がありますか。

問4 植物に日光が当たったときに、空気中からとり入れた二酸化炭素と水から、でんぷんと酸素をつくるはたらきを何といいますか。

問5 魚やカニなどの生物にとって、海や川などの水の中は生活するためにどのような場所になっていますか。

問6 植物の葉に日光が当たっているとき、植物が空気中からとり入れている気体は何ですか。

問7 包装容器やラップシートなどの化学製品を低い温度で燃やすと発生することがある、体に害をおよぼす物質は何ですか。

問8 水には、海や川などの「液体の水」、雪や氷などの「固体の水」、空気中に蒸発した水蒸気などの「気体の水」という3つの状態があります。これらをまとめて何と呼びますか。

問9 雨水や川の水をためて、わたしたちが使う生活用水や農業用水、発電などに利用するための施設しせつを何といいますか。

問10 ダムにためられた水は、わたしたちのくらしの中でどのようなことに利用されますか。

問11 顕微鏡けんびきょうで観察するとき、接眼レンズはどのように使いますか。

問12 動物が自分でつくることができず、生きていくために植物やほかの動物を食べて体にとり入れているものは何ですか。

問13 顕微鏡けんびきょうの部品である「対物レンズ」は、観察するときどこに向けるレンズですか。

問14 川やダムにたくわえられた雨水をきれいにし、わたしたちが生活で使う水として送り出す施設しせつはどれですか。

問15 水中の生物のつながりにおいて、食べる・食べられるという関係（食物れんさ）の出発点となっているのは、どのような生物ですか。

問16 地球温暖化が進む原因となる、空気中で増えている気体は何ですか。

問1 けんびきょう顕微鏡で、観察したいプレパラートをのせるための平らな台の部分は何といいますか。

問2 次のうち、ほかの動物を食べる「肉食動物」にあてはまる生き物はどれですか。

問3 けんびきょう顕微鏡を使い始めるとき、最初に対物レンズの倍率はどのようにしますか。

問4 動物は植物とはちがい、自分で養分をつくることができません。動物はどのようにして生きていくための養分を得ていますか。

問5 水のじゅんかんにおいて、雲から地上に降りてきた雨や雪は、このあとどのような道すじをたどってめぐりますか。

問6 魚やカニなどの生物にとって、海や川などの水の中は生活するためにどのような場所になっていますか。

問7 かんきょう地球の環境を守るために開発された、電気をエネルギーにして動く自動車を何といいますか。

問8 水には、海や川などの「液体の水」、雪や氷などの「固体の水」、空気中に蒸発した水蒸気などの「気体の水」という3つの状態があります。これらをまとめて何と呼びますか。

問9 すべての生き物が生きていくために絶対に欠かせないもので、動物や植物のからだの大部分をつくっている物質は何ですか。

問10 植物の葉に日光が当たっているとき、植物が空気中からとり入れている気体は何ですか。

問11 包装容器やラップシートなどの化学製品を低い温度で燃やすと発生することがある、体に害をおよぼす物質は何ですか。

問12 けんびきょう顕微鏡で観察するときに、接眼レンズはどのように使いますか。

問13 水のすがたのうち、雪や氷はどのような状態の水ですか。

問14 食べ物を通した生き物の関係において、ほかの動物を食べる動物のことを何といいますか。

問15 ヒトが生きていくために必要なエネルギーのもととなるもので、ほかの植物や動物を食べることで体にとり入れているものは何ですか。

問16 アルミニウムやアルミ合金で作られたかん缶につけられている、リサイクルのためのマークを何といいますか。

問1 植物に日光が当たったときに、空気中からとり入れた二酸化炭素と水から、でんぷんと酸素をつくるはたらきを何といいますか。

問2 池や川の水中にすんでいる、ミジンコやゾウリムシ、ツボワムシ、ケンミジンコなどのことをまとめて何と呼びますか。

問3 植物が、おもに根から水を取り入れて、その水を体全体に行きわたらせるはたらきを何といいますか。

問4 植物が空気中の二酸化炭素をとり入れて酸素を出すのは、葉に何が当たっているときですか。

問5 アルミマークは、どのようなものにつけられているリサイクルのためのマークですか。

問6 けんびきょう顕微鏡で、プレパラートと対物レンズの距離を動かしてピントを合わせるために回すねじの名前は何か。

問7 私たちが使ったあとの汚れた水を集め、薬品などできれいにしてから川や湖、海に流す施設を何といいますか。

問8 二酸化炭素を出さない仕組みで、車の中で電気を作りながら走る自動車は何ですか。

問9 しょくもつれんさ食物連鎖とは、生き物どうしがどのような関係でつながっていることを表したものです。

問10 プラスチック製の容器などにつけられている、リサイクルのためのマークを何といいますか。

問11 けんびきょう顕微鏡などで観察するために、スライドガラスの上に見たいものをのせ、カバーガラスをかけたものを何といいますか。

問12 動物が、植物やほかの動物を食べて生活しているのはなぜですか。

問13 グリーンマークがつけられる製品には、古紙が何%以上使われている必要がありますか。

問14 プレパラートを作るときに、見たいものをのせる土台となるガラスは何ですか。

問15 血液によって全身に運ばれた水分や養分は、ヒトや動物の体の中でどのような目的で使われますか。

問16 水の中に住む生物どうしが、食べる・食べられるという関係でつながり合っていることを何といいますか。